

**「ロボットの力」と「人間のサポート」を融合した
新しい投資一任型資産運用サービス『MSV COMPASS+』を2019年初春から提供開始**

マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社（本社：東京都港区 代表取締役会長兼社長：中村友茂 以下：当社）は、富裕層向け資産運用サービスをより多くのお客さまに身近にご利用いただけるよう、「ロボットの力」と「人間のサポート」を融合した投資一任型資産運用サービス『MSV COMPASS+』を2019年初春より提供開始することをお知らせします。『MSV COMPASS+』は、提携金融機関を通じて取り扱われ、あかつき証券株式会社（本店：東京都中央区 代表取締役社長：工藤英人）が第一社目となります。

運用をすべてプロにお任せできる投資一任型資産運用サービスは、対面型サービスを中心に利用が拡大し、業界全体で昨年比約2割増加の8兆円を超える預かり残高（2018年6月末時点 日本投資顧問業協会調べ）と成長を続けています。現状の対面型サービスは、最低投資金額や手数料の設定が高く、利用者は富裕層が中心ですが、当社でも取り扱っているオンライン・セルフ型資産運用サービス（ロボット・アドバイザー）は、手数料の安さから資産形成層の間で小口での利用が増えています。

『MSV COMPASS+』では、対面型サービスとオンライン・セルフ型双方のメリットを享受できるよう、対面サービスならではの安心感はそのままだに、運用管理プロセスにロボットの力を活用することで、高い利便性を維持しつつ、低い手数料を実現しました。この新しいハイブリッド型サービスを通じて、投資が初めてのお客さまや、まとまった資産を老後に備えて安定的に運用したいお客さまをはじめとした資産運用を望むすべてのお客さまに向けて、多様化する資産運用ニーズに提携金融機関と協業してお応えしていきます。

■ サービス概要

2016年9月からサービス提供をしている、オンライン・セルフ型資産運用サービス『MSV LIFE』では、ゴールベースアプローチをコンセプトに、資産計画作りから計画達成までの長期的サポートを行っています。『MSV LIFE』のコンセプトをベースに、提携金融機関専用画面を開発し、セールス担当がお客さまの資産計画作りのサポートや、契約後の定期的なフォローアップが行える仕組みを構築しました。商品や銘柄選定などの運用管理は全て当社が行います。お客さまは、当社が提供する専用マイページを利用して日々の運用状況や定期レポートの確認、契約変更などを自由に行うことも可能です。当社から提携金融機関へは、お客さまごとの定期レポートなどを共有することで、契約後のアフターフォローを長期的に実施していきます。

サービス名称	MSV COMPASS+
最低投資金額	10万円、積立や引出は1万円から可能
実質コスト	運用資産残高の1.525%（年率・税抜）程度
最終投資対象	ETFを通じてグローバル分散投資

■ 『MSV COMPASS+』に込めた思い—お客さまが描く将来像への”COMPASS—羅針盤”となる

当社は、資産運用はお金を増やすこと自体が目的ではなく、人生の目標達成のための手段だと考えます。マイホーム資金確保のためや、老後の悠々自適な生活を送るための資金作りなど、お客さまそれぞれが達成したい目標は異なります。一人ひとりの人生の変化や歩調に合わせて効率的・計画的に目標達成することをサポートし、目的地に向けての“COMPASS—羅針盤”となってゴールへと導いていく、という思いから“COMPASS”という名前を選びました。またサービス名称の最後に「+」記号を付け、当社と提携金融機関で協業し、お客さまにとって資産運用の真のパートナーを目指すという意思を込めました。

当社は今後とも、幅広い提携金融機関と共に、より多くのお客さまにとって資産運用が身近なものとなるよう、サービスを発展させていきます。

■ 本件に関するお問合せ先

マネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社 広報担当 横倉・電話 03-6441-3807